

科目名	情報処理概論 I		担当者名	橋本哲宜(ハシモテツリ)	
開講年次	1	開講時期	前期	クラス	
授業形態	講義	履修方法	選択	単位数	2
ナンバリング	D3011	該当DP	DP2,DP3		
授業概要	<p>情報化社会を生きる職業人にとって共通に備えておくべき情報に関する基礎的な知識と技術があります。また、担当業務を効率的に実行するためには情報技術活用能力が必要とされます。本講座では、職業人として最低限知っておくべき、ハードウェア、ソフトウェア、ネットワーク、セキュリティと情報モラル等の情報リテラシーの修得を目指します。</p> <p>また、情報関連の専門用語の多くは外来語(多くは英語)で日本ではカタカナで表記しています。授業中はできるだけカタカナと英語を併記し、留学生にも理解しやすいように配慮します。また、学生にも専門用語をカタカナだけでなく英語でも表記できるように求めます。</p>				
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. コンピュータの機能と構成、5大装置の仕組みを理解できるようになる。</li> <li>2. 5大装置のそれぞれの仕組み・原理と基本的な用語を理解できるようになる。</li> <li>3. コンピュータの論理回路と論理演算・真理値表を理解できるようになる。</li> <li>4. アルゴリズムを理解し、フローチャート(流れ図)を読み、書けるようになる。</li> <li>5. 文字と文字コードの相互変換、2進数と10進数の相互変換ができるようになる。</li> </ol>				
授業計画	回	授業内容	授業外学習(内容と時間)		
	1	ガイダンス～コンピュータのあらまし(1)	復習	60分	
	2	コンピュータのあらまし(2)	予習・復習	60分	
	3	コンピュータのあらまし(3)～コンピュータの歴史	予習・復習・確認テスト	60分	
	4	入出力装置	予習・復習・確認テスト	60分	
	5	主記憶装置(1)	予習・復習	60分	
	6	主記憶装置(2)	確認テスト・レポート課題	60分	
	7	補助記憶装置	予習・復習・確認テスト	60分	
	8	プロセッサ(1)	予習・復習	60分	
	9	プロセッサ(2)	予習・復習・確認テスト	60分	
	10	アルゴリズムとプログラミング(1)	予習・復習	60分	
	11	アルゴリズムとプログラミング(2)	予習・復習・確認テスト	60分	
	12	情報の表現と基礎理論(1)	予習・復習・レポート課題	60分	
	13	情報の表現と基礎理論(2)	予習・復習	60分	
	14	情報の表現と基礎理論(3)	予習・復習・確認テスト	60分	
	15	まとめ	予習・復習	60分	
教科書	「最新情報処理概論 改訂版」実教出版 「情報処理概論 ワークブック 第4版」橋本哲宜著				
参考書	なし				
成績評価	方法	割合	備考		
	宿題・確認テスト・レポート	50%	レポートは返却しません。		
	期末試験	50%	試験結果は返却しません。		
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「情報処理士」「上級情報処理士」の必修科目、「秘書士」の選択科目です。</li> <li>・「情報処理概論Ⅱ」を受講する人は必ずこの科目を履修しておいてください。</li> </ul>				
実務経験との関連	ソフトウェア企業でシステムエンジニアとしてソフトウェアの開発と維持管理に携わった実務経験、および短大のネットワーク環境を構築した実務経験をもとに、情報処理とネットワークの基礎を教えます。				
オフィスアワー	金曜日9:10～10:40		メールアドレス	hashimoto@orioaishin.ac.jp	